

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 イザヤ 45:14 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 …… 309番 かりいれの主を
*交読文 …… 65番
*使徒信条 …… 会衆一同
*頌栄 …… 307番 空とぶ鳥みよ
礼拝のための祈り …… 成田エクレシア:史執事 天声:小林伝道師
賛美 …… 311番 燃える紅葉が山を染め
メッセージ …… 世の収穫物が来てひれ伏したヨセフの収穫を得よ(創世記 37:5-11)
御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
賛美 …… 308番 実れる田の面(も)は
献金感謝の祈り …… パスター
報告 …… 次週よりアドベントが始まります。主のご待降を待ち望みましょう。
*主の祈り …… 会衆一同
*祝祷 …… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

もし____が、____の神、主の声によく聞き従い、わたしが、きょう、命じるすべての戒めを守り行うならば、____の神、主は____を地のもろもろの国民の上に立たせられるであろう。もし、____が____の神、主の声に聞き従うならば、このもろもろの祝福は____に臨み、____に及ぶであろう。____は町の内でも祝福され、畑でも祝福されるであろう。(申命記 28:1-3)

それで主は言われる。エジプトの労苦の実と、エチオピアの商品(収入)、身丈の高いセバ人達が、____の所に渡って来て、____のものとなる。彼らは、鎖(足かせ)に縛られつつ____の後ろを歩み、進んで____にひれ伏し、嘆願して言う。「確かに神は____の内におられ、その神以外に神は無く、他の神々は無である。」(イザヤ 45:14)

悪をなす者のゆえに、心を悩ますな。不義を行う者のゆえに、ねたみを起すな。彼らはやがて草のように衰え、青菜のようにしおれるからである。主に信頼して善を行え。そうすれば____はこの国に住んで、安きを得る。主によって喜びをなせ。主は____の心の願いをかなえられる。____の道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、____の義を光のように明らかにし、____の正しいことを真昼のように明らかにされる。(詩篇 37:1-6)

本日は収穫感謝祭、主が私達に与えて下さったあらゆる良き実りを感謝する日である。今回はヨセフの箇所からだ、実は彼の夢の解き明かしは収穫に関連したものが多く、本日、それらの夢から恵みを得たい。

最初にヨセフが見た夢は、ヨセフが収穫した束がまっすぐに立ち(ナーツァブ:確立する、安定する)、兄達の収穫物が周りに来てそれにひれ伏す(シャーハー:敬意を払う、身を投げ出す)、という内容であった。皆さんは、自分の収穫物に、周りの収穫物が集まって来てひれ伏されたいだろうか？宣言するべきである。彼の夢の内容は、実は私達が日頃宣言しているイザヤ 45:14と共通している。詳しく訳すと次のようになる。

『それで主は言われる。エジプトの労苦の実と、エチオピアの商品(収入)、身丈の高いセバ人達が、あなたの所に渡って来て、あなたのものとなる。彼らは、鎖(足かせ)に縛られつつあなたの後ろを歩み、進んであなたにひれ伏し(シャーハー:敬意を払う、身を投げ出す)、嘆願(パーラル:祈る)して言う。「確かに(アフ:本当に、ただ**だけ)神はあなたの内におられ、その神以外に神は無く、他の神々は無である。』

ヨセフの夢の中で、兄達の収穫物がヨセフの収穫物にひれ伏したが、実に、その夢以上の事が実現した。後に、ヨセフの手元にはエジプトの労苦の実が全部集まり、エチオピアの商品だけでなく、全世界の商品や儲けも、全て、ヨセフの収穫物と物々交換され、またセバ人だけでなく全世界の人々も、ヨセフの兄達も、ヨセフの後ろを歩み、彼にひれ伏し、「奴隷になります」と言って嘆願した。『パロはヨセフに言った、「神がこれを皆あなたに示された。あなたのようにさく賢い者はない。あなたはわたしの家を治めてください。わたしの民はみなあなたの言葉に従うでしょう。』(41:39-40) だから私達も、ヨセフの模範にならうべきである。

彼は、奴隷に売られても、恨み言をこぼさず、誠実を養い、いつも「神」を主語として人々と話し、主から見せられた夢は正直に宣言して人に伝えた。たとえ、人から邪険に思われるような内容であったとしても。

ヨセフが牢屋にいた時に解き明かした夢も、収穫に関するものだった(40章)。献酌官は、夢の中では王に捧げる杯を持っており、ぶどうが実ったらすぐ収穫して王に捧げた。彼は、収穫の良いものを王に捧げる志を常に持っていたから、しあわせを得たのだ。しかし調理官は、王のために調理された食べ物のかごを頭の上に乗せ、鳥についばまれても放置していた。すると実際、彼自身が木に吊るされ、鳥についばまれるままとなってしまった。私達も、収穫を得たなら、王なるキリストに、いつでも真っ先に捧げる志を持っているべきである。そうするなら、王の御そば近くで仕える幸いを得られるが、もし、最高の礼拝を捧げようという頭の思いや考えを、悪霊やサタンに食らせたままなら、やがて私達自身が、ついばまれる者になってしまう。

その後のパロが見た夢には、これから世界的な7年の大収穫の年が来て、その後、非常に厳しい大飢饉の7年間の来る、という意味があった。ヨセフは、神様のなさろうとする謎と数字の秘密を解き、うまく対応して生き延びるだけでなく、世界一の大国にのしあがる術まで、しっかりアドバイスしたので、パロは言った。

神がそれをあなたに知らされたのであるなら、あなたのように神の霊が宿った知恵ある者は、他にいない。あなたが私の家を治めてくれ、と。ヨセフのように、いつも神を証し、誠実を養い、主から示された事を正直に伝えるなら、あらゆる秘密を解き明かし、これから起こる事が示されるだけではない。来るべき艱難を、どううまく乗り越えられるか、その方法が示され、誰もが瘦せ衰えて行く艱難の時代、逆に、他を出し抜いて断とつトップになれる知恵さえ与えられる。そして、世の王達の方から「支配して下さい」と言って来るのだ。

彼は、大いなる収穫の時期、誰もが掃いて捨てていた収穫物をひとつも漏らさず、ひたすら溜め込んだ。その後大飢饉となって、食物の価格が大暴騰した時、その収穫物をもって、全世界の富をかき集めた。それを用いて、神の民イスラエルが大いに産んで増えていくための肥沃な地、ゴシェンの地を用意した。

今、天声・エクレシアは、現代のヨセフとなって、御言葉が息吹かれた栄光の次世代教育をするためのシステムづくりを目指している。私達は、主が見せて下さった「夢」を、日々宣言しているだろうか。ヨセフにならって日々、誠実を養っているだろうか。今、その宣言という「蒔いた種」を収穫すべき時が近づいている。収穫感謝祭の今日、私達に与えられた夢の宣言という「蒔いた種」が、どれほど実ったかを思い返そう。

それぞれの仕事や事業、ミニストリーが豊かに祝福され、その収穫の束に対して、世の収穫がこぞってひれ伏しに来る幸いを得ていく、これからの皆さんでありますように。イエス様のお名前によって祝福します！

